



決算説明資料

2026年3月期 第3四半期

証券コード： 3753

株式会社ライトソリューションズ
FLIGHT SOLUTIONS Inc.



目次

1. 2026年3月期第3四半期決算概況
2. 事業アップデート
3. APPENDIX -フライトソリューションズの紹介-

1. 2026年3月期第3四半期 決算概況

業績ハイライト

売上高

1,694百万円

前年同期比 ▲27.0%

営業利益

▲335百万円

経常利益

▲353百万円

四半期純利益

▲356百万円

業績ハイライト

- 前期に計上した大型案件の反動等により、売上高は27.0%減。
- セグメント別では、決算ソリューション事業が減収額ベースで最も大きく、ECソリューション事業では営業損失が縮小した。
- 9月発行の第10回新株予約権の行使による資金調達を実施。

	2025年3月期 3Q (百万円)	2026年3月期 3Q	増減額	前年同期比
売上高	2,319	1,694	▲625	▲27.0%
営業利益	▲241	▲335	▲94	—
経常利益	▲269	▲353	▲84	—
四半期純利益	▲271	▲356	▲84	—

業績ハイライト

エグゼクティブ・サマリー

業績

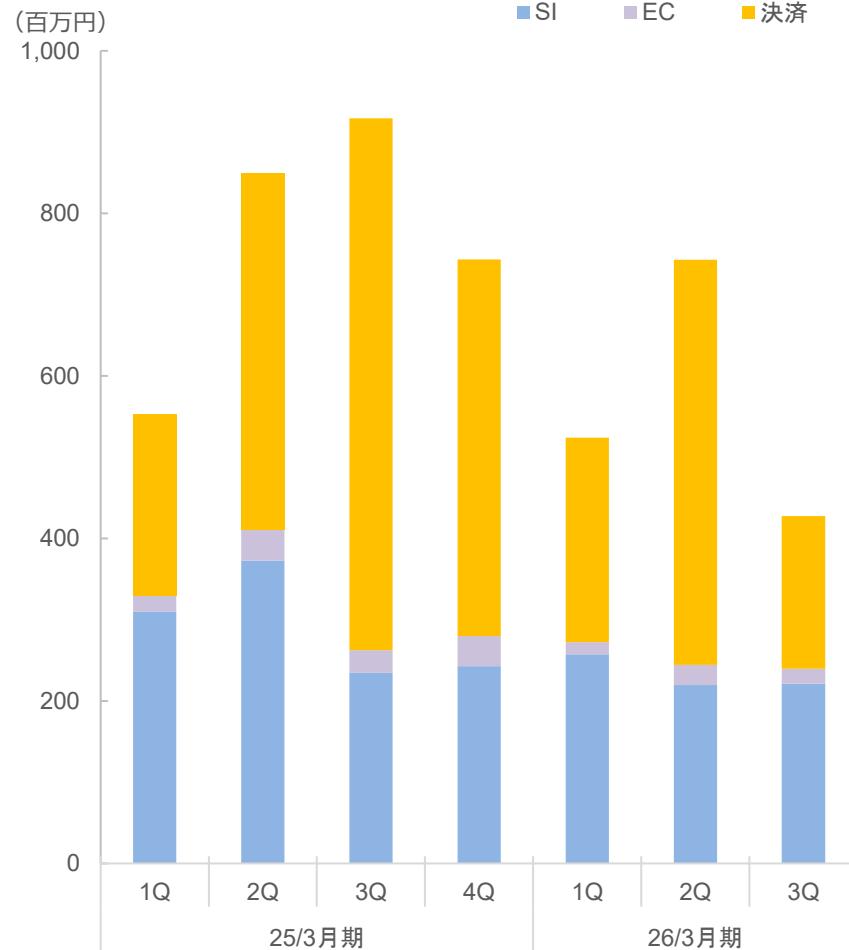
- SIソリューションは前年同期に計上した大型システム開発案件の反動等により減収減益となりました。ECソリューションは、営業損失が前年同期比で改善するなど、事業構造の変化が一部に表れています。
- 決済ソリューションでは、売上高は前年同期比で減少したものの、事業投資を継続する中で、売上規模として引き続き最大のセグメントを維持しています。
 - 売上高 **1,694**百万円
 - 営業損失 **335**百万円

事業の進捗

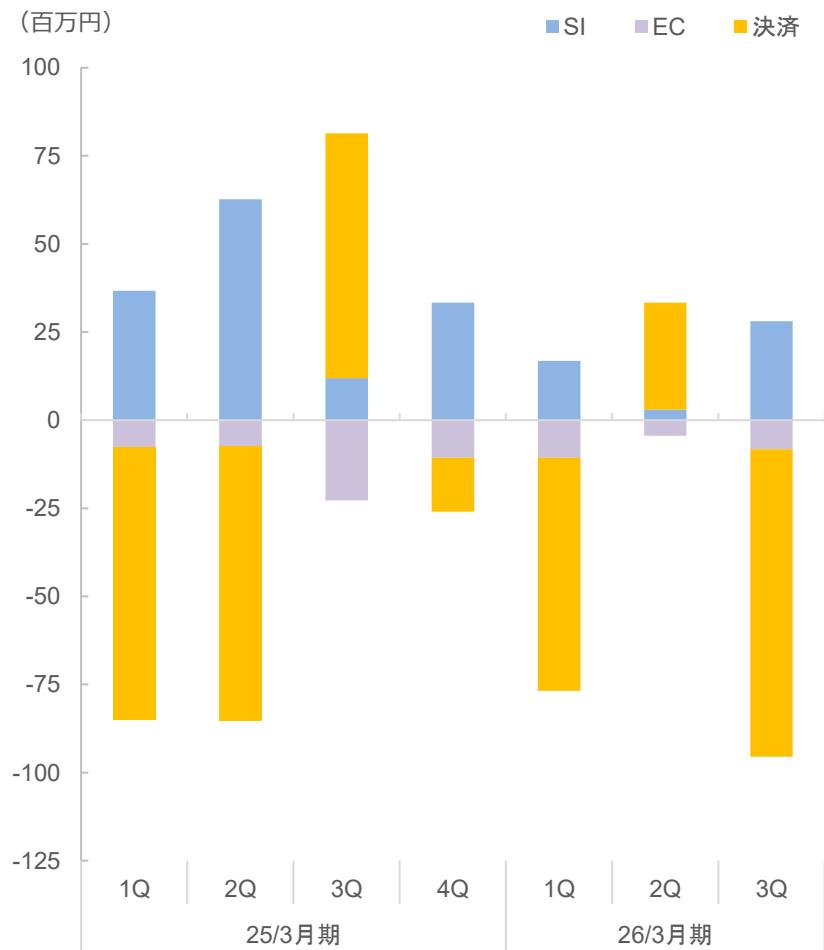
- SIソリューションは既存顧客の基幹システム開発・保守を継続するとともに、クラウド分野では自治体案件の効果整理や大手航空会社向けシステム開発を計画通り完了しました。
- ECソリューションは「EC-Rider B2B II」の導入事例を公開、さらに販売代理店との共同提案を開始しています。導入スピード重視型の新モデルは市場ニーズを踏まえた提供形態の整理・調整を行っています。
- 決済ソリューションはTapionタブレットが金融機関の社員食堂で全店導入・安定稼働フェーズに移行したほか、食品ロス削減を目的としたEVERYFOODの事前予約決済システムが本番稼働段階に入りました。決済センターにおける決済処理は安定して稼働しています。

業績ハイライト

四半期売上高推移



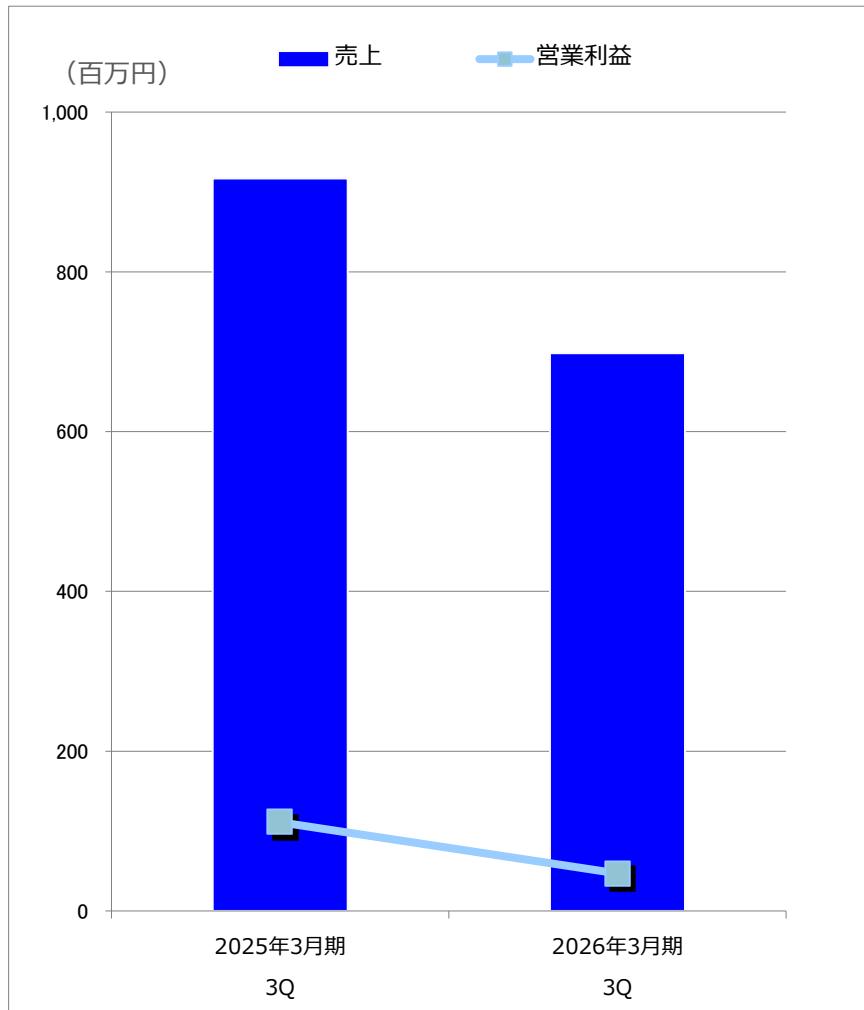
四半期営業利益推移



事業別概況

SIソリューション

SIソリューション



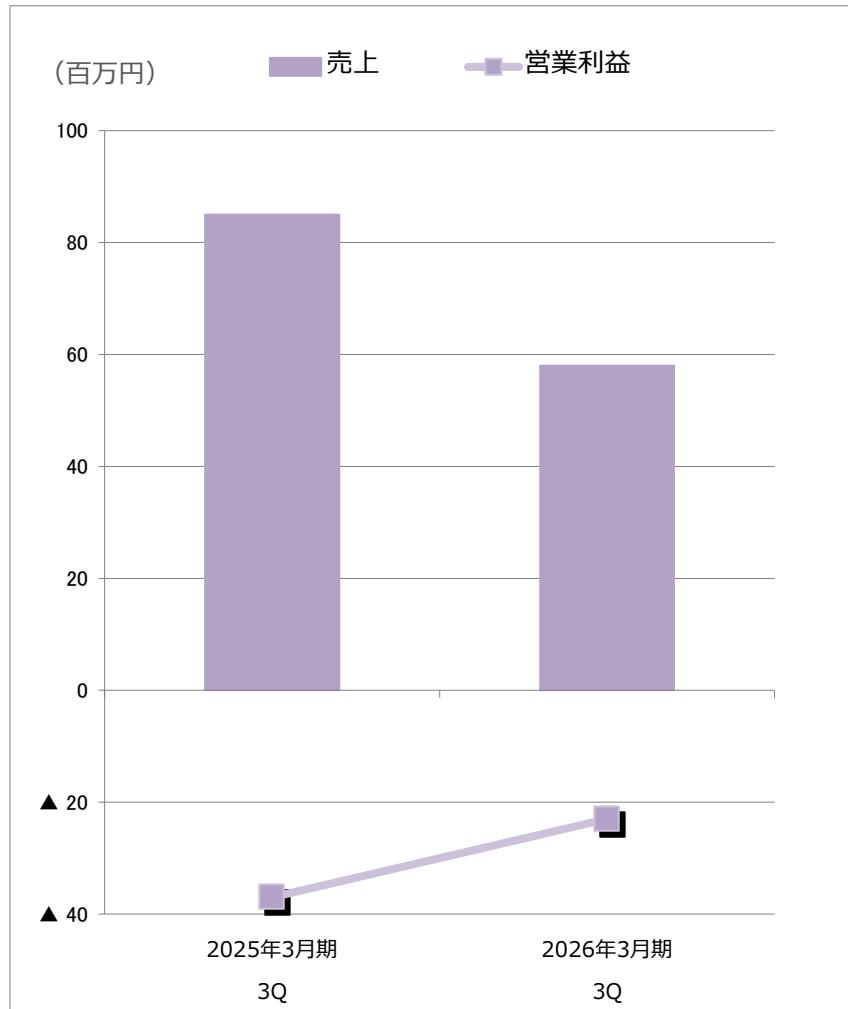
(百万円)	2025年3月期 3Q	2026年3月期 3Q	増減
売上	917	698	▲ 219
営業利益	111	47	▲ 63

- 事業会社の基幹システム開発・保守等を実施。
- 前第3四半期累計期間に計上した大型システム開発の反動等により減収減益。

事業別概況

ECソリューション

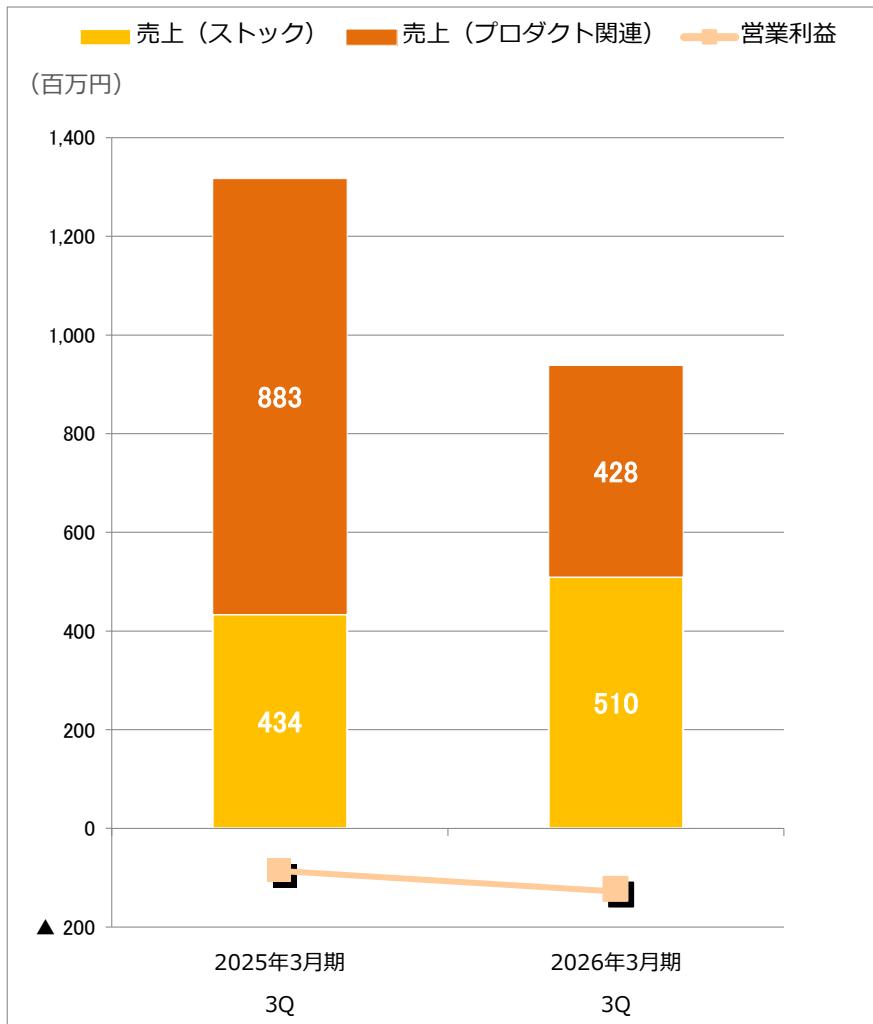
ECソリューション



(百万円)	2025年3月期 3Q	2026年3月期 3Q	増減
売上	85	58	▲ 26
営業利益	▲ 37	▲ 23	14

- B2B向けECサイト構築パッケージ「EC-Rider B2B II」の販売に注力。
- 新規案件の獲得に向けマーケティング、提案活動に注力したことにより営業損失。

決済ソリューション



(百万円)	2025年3月期 3Q	2026年3月期 3Q	増減
売上	1,317	938	▲ 378
営業利益	▲ 85	▲ 123	▲ 37

- 各ソリューションの開発・販売ならびにフライト決済センターの開発に注力。
- 前年同期に売上計上した大口案件の反動により減収。
- 各ソリューションの開発・提案活動に注力したことにより、営業損失。

2026年3月期 通期業績予想の修正

最近の業績動向を踏まえ、2025年5月20日に公表した業績予想を修正

(百万円)	2025年3月期 (実績)	2026年3月期 (予想)		
		前回予想	修正予想	増減
売上高	3,063	4,230	3,700	▲ 530
営業利益	▲ 298	100	50	▲ 50
経常利益	▲ 333	80	20	▲ 60
当期純利益	▲ 382	70	10	▲ 60

・本修正は、決済ソリューション事業における既存顧客向け案件の計上時期見通しを反映したものです。

修正の主な理由

対象：既存顧客（大手携帯キャリアショップ）向けの「Incredist Premium III」関連

事象：想定していた売上・利益の計上が一部、当期から後ろ倒し（計上時期の見直し）

背景：値上げ実施後、想定していた大口案件の進捗が当初見込みより遅延し、一部案件が来期に期ずれ

2026年3月期 通期業績予想の修正

来期以降への影響

来期以降について

決済ソリューションの拡販に経営資源を集中し、社会課題（キャッシュレス推進/本人確認の厳格化）に資する領域で収益機会の積み上げを図ります。

- **Incredistシリーズ**：期ずれを織り込んだ運用
 - ・既存顧客向け更新需要を軸に、「Incredist Premium III」を中心として提案活動を継続します。
 - ・当期に期ずれした大口案件については、顧客側の意思決定・検収条件の進捗を前提に、**来期第3四半期以降の順次納品を想定しています。**
 - ・大口案件は、見積もり・合意・発注・納品・検収の各段階で管理し、期末偏重を避ける観点で計画運用を行います。
- **Tapionシリーズ**：受注済み案件の確実な立ち上げと横展開
 - ・大手法人からの引合いおよび進行中案件については、PoC運用結果を踏まえつつ、導入に向けた提案活動を継続します。
 - ・来期は「新規の大型計上見込み」ではなく、**既に進行中の案件の確実な稼働定着を優先**し、段階的に展開します。
* PoC=Proof of Conceptの略
- **myVerifist**：本人確認需要の高い領域での開拓
 - ・マイナンバーカード等を用いた対面本人確認需要の高い領域を中心に、提案活動を継続します。
 - ・進行中の大口案件については、稼働開始までの工程を明確化し、計上時期は契約・導入条件の確度を優先して見込みます。

2. 事業アップデート

VC事業部 アップデートサマリー

1

- ・ 音楽配信サービスを展開する大手企業のシステム更新を完了し、12月より稼働開始（運用中）。
- ・ 徳島県の「Gmail誤送信防止システム」の開発実績を形成し、事例インタビューを実施。
- ・ 大手航空会社のシステム開発は計画通り完了し、運用・保守フェーズへ移行。

2

- ・ 「EC-Rider B2B II」のファーストユーザーの導入事例を公開し、営業・提案活動に活用。
- ・ 中小規模事業向けの新サービスは開発フェーズを完了、今春の提供開始に向け既存顧客へ提案し反応を確認。
- ・ 販売代理店契約について最終調整を進めており、提案体制の整備を進行中。

クラウドインテグレーション

- ・徳島県のクラウドシフトに伴う支援サービス「Gmail誤送信防止システム」の開発事例インタビューを実施
- ・大手航空会社向けシステム開発は計画通り完了し運用・保守に移行



導入効果の整理と事例化の取り組み

- ・徳島県庁のGmail誤送信防止システムは、開発事例インタビューを実施し、運用現場へのヒアリングを通じて開発効果を整理。
- ・当該開発事例については、インタビュー記事として2月12日に公開（第4四半期）。



運用・保守フェーズへの移行

- ・大手航空会社のシステム開発は完了し、安定運用・保守を中心とした継続収益フェーズに移行。
- ・運用を通じた顧客理解を踏まえ、周辺業務を含めた継続的な支援につなげていく方針。

クラウド移行後の運用フェーズにおいても、顧客業務への理解を深め、システムの安定運用・保守を起点とした継続的な支援を継続

ECソリューション

- 販路拡大に向け販売代理店との契約は最終調整段階
- 新規で引き合いの多い中小規模事業者向けの新サービスを検討



事例の公開と提案活動への活用

- 「EC-Rider B2B II」のファーストユーザー導入事例レビューを公開。
- 本事例を新パッケージのケーススタディとして提案活動に活用。

新規の引き合い

60 件 (累計)

新サービス展開の準備

- 販売代理店契約の最終調整を進めるとともに、共同での提案活動を開始。
- 導入スピード重視型の展開に向け、既存顧客への事前提案を行い、顧客反応の確認を進めている。

最新トピックス



- 直近（1月）の大阪展示会に参加。来場企業からは、受注業務の省力化や基幹システム・ECの見直しに関する要望が寄せられており、提供形態について検討と整理を進めている。

中小規模事業者向けに開発した導入スピード重視型の提供形態や顧客ニーズを整理、今春の本格スタートに向け最終準備を進める

SIソリューション

- ・既存顧客に対する保守・開発対応を継続。
- ・Slerと連携し、自治体を中心とした本人確認ニーズの高い分野に「myVerifist」の導入および関連するシステム開発の提案を行う。
- ・大手航空会社向け案件において、運用・保守を通じて関連領域を含めた継続的な関係構築を図る。

ECソリューション

- ・既存の販促施策を中心とした提案活動を継続。
- ・導入スピード重視型の新サービスについて今春の提供開始に向けた準備を進める。
- ・セキュリティ要件の高度化が進む市場環境を踏まえ、既存顧客に対しリプレースを含めた提案を行う。

P&F事業部 アップデートサマリー

1

- ・ 「myVerifist」「myVerifist医療エディション」の社会実装に向け、営業を継続。
- ・ 導入実績から、関連する業界への提案を進める。

2

- ・ 「Tapionタブレット」は大手金融機関の社員食堂において全支店導入完了、定着フェーズに移行。

3

- ・ 「Incredist Premium II」から最新モデルに切り替える顧客への安定供給に向け量産を継続。

4

- ・ 決済サービス本番稼働によりライト決済センターの月間決済数は過去最高を記録、ストック収益の積み上げ進行。
- ・ EVERYFOOD向け事前決済システムは予約受付を開始、食品ロス削減を目的とした決済活用が進展。

myVerifist

・本人確認を取り巻く市場環境の変化とmyVerifistの対応領域

【市場環境の変化】



犯罪収益移転防止法等に基づき、**厳格な本人確認が求められる業務領域が拡大**



携帯電話不正利用防止法などを背景に、**ICチップを用いた本人確認の重要性の高まり**



2027年4月以降、**ICチップ読み取りを前提とした本人確認が求められる制度環境に移行予定**



現場業務に組み込める**実運用を前提とした本人確認手段へのニーズが拡大**

【myVerifist】



マイナンバーカードの**ICチップ読み取りに対応した本人確認機能**



スマートフォン (iPhone) を活用した**対面本人確認・本人確認業務への対応**



通信・小売店など、**本人確認が求められる業務領域での導入実績**



既存システムとの連携を前提とした**現場運用を想定した設計**

市場環境の変化に対し、本人確認業務の高度化・デジタル化に対応するサービスとして提供を継続

フライト決済センター

- ・ 決済ソリューション全体の決済数が月間70万回を突破し過去最高を記録
- ・ 食品ロス削減のための事前予約・決済システムの稼働開始

10月の決済回数

70
万回突破

決済センター安定稼働で上昇基調を継続

- ・ 第3四半期の10月における月間決済数が70万回を突破し過去最高を記録。
- ・ 第3四半期を終え、決済センターのストック収入は通期計画の80%を達成、通期計画の進捗管理を継続。



事前予約・決済システム稼働開始

- ・ 食品ロス削減に向けた株式会社EVERYFOODの事前予約・決済システムが12月25日より稼働開始。
- ・ 第1号ユーザーは約1,500人が従事する工場内への弁当の予約・配達を行う事業会社。
- ・ 運用状況を踏まえ、対面決済を含めた運用を検討する方針。

対面・非対面の両方に対応する決済基盤の強みを活かし、
企業の取り組みを決済面で支援

本人確認ソリューション

- ・ 市場環境への対応を迫られている業界ニーズに応え、機能のアップデートや最適な運用形態を提供。

決済ソリューション

- ・ 「Tapionタブレット」は小売業界にも領域を拡大し、来期に向けたPoCの準備を進める。
- ・ 「Incredist Premium III」は、前モデルからの切り替えを行う顧客に対し、当第4四半期内の安定供給を進める。

フライト決済センター

- ・ 株式会社EVERYFOODの事前予約決済システムサービスの支援を継続。

3. APPENDIX

—フライトソリューションズの紹介—

社名について

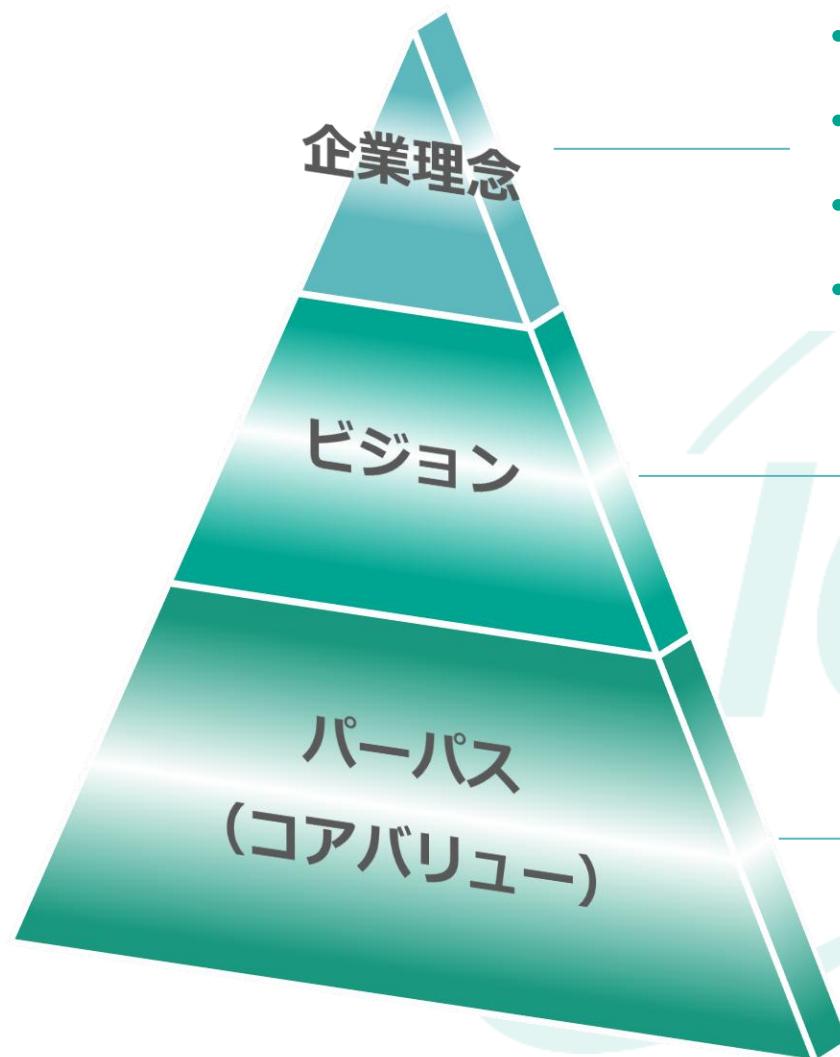
フライトソリューションズ

飛躍



フライトソリューションズである「FLIGHT」には「飛行」という意味のほかに『飛躍』という意味があります。当社の社名には「常に飛躍し続ける会社を目指す」という想いが込められています。

企業理念



- ・変化に強い経営
- ・デジタル情報化社会に貢献する経営
- ・プロフェッショナルを育む経営
- ・個人と会社の目標を一致させる経営

『技術が世界を変える。』

「技術」に対して妥協せず真摯に追及を続け、来るべき時代のニーズに技術でこたえ、すべての人がその恩恵を享受できる社会を目指します。

『技術』

創業時からのコアバリューである「技術」が私たちとステークホルダーの皆様との重要な接点です。技術革新で世の中に役立つ「価値あるサービス」を提供し、よりよい社会づくりに貢献します。

会社概要

会社名 株式会社フライトソリューションズ

本社 東京都渋谷区恵比寿4-6-1
恵比寿MFビル3階

資本金 1,433百万円 (2025年3月末現在)

役員 代表取締役社長 片山 圭一郎

代表取締役副社長 松本 隆男

常務取締役 和田 克明

取締役 監査等委員 重富 貴子

取締役 監査等委員 伊東 幸子

取締役 監査等委員 萩原 義春

取締役 監査等委員 黒田 正治

特別顧問 宇田 好文

(2025年6月26日現在)

株式会社フライトソリューションズ (FLIGHT SOLUTIONS Inc.)



和田 克明

バリュークリエーション
事業部長



片山 圭一郎

プロダクト&フィナン
シャルサービス事業部長



松本 隆男

管理本部長

バリュークリエーション
事業部

プロダクト&フィナンシャル
サービス事業部

管理本部

SIソリュー
ション

ECソリュー
ション

決済ソリューション

FLIGHT SYSTEM USA Inc.

※フライトソリューションズ100%子会社

事業の紹介：事業概要

バリュークリエーション事業部

SIソリューション

- 大規模な基幹系業務開発
- 物流改革関連のシステム開発
- システムに関するコンサルティングからシステム開発、開発後の保守まで一貫して対応
- クラウド型グループウェアおよび3rd Party製品の導入・移行の支援
- 個別の機能拡張・アプリケーション開発
- Google Workspaceのセミナー開催

ECソリューション

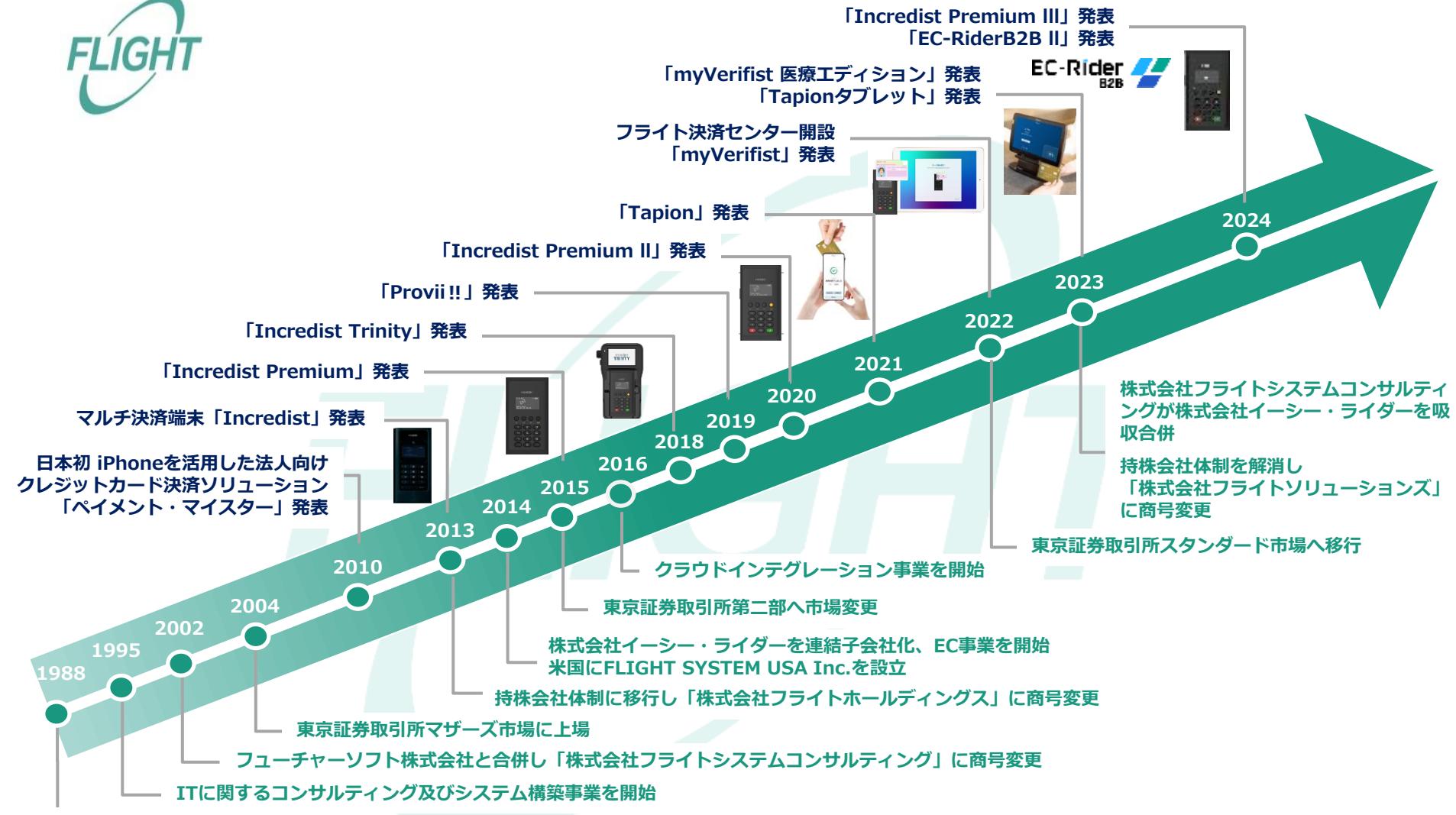
- B2B向けのECサイト構築パッケージ EC-Rider B2Bを基軸に、カスタマイズを想定して顧客業務に合わせたサイト構築
- 長年の経験で培った知見によるサイト構築のコンサルティング
- 在庫管理システム、販売管理システム等、他システムとの連携
- サイトオープン後の保守

プロダクト&フィナンシャルサービス事業部

決済ソリューション

- スマートデバイスを活用したカード決済ソリューションやアプリの開発・販売
- 自社決済端末の開発・販売
- 決済のノウハウを応用した個別システム開発
- マイナンバーカードを用いた電子署名・署名検証・本人確認が可能なソリューションの開発・販売
- 本人確認サービスと決済ソリューションの融合

事業のあゆみ

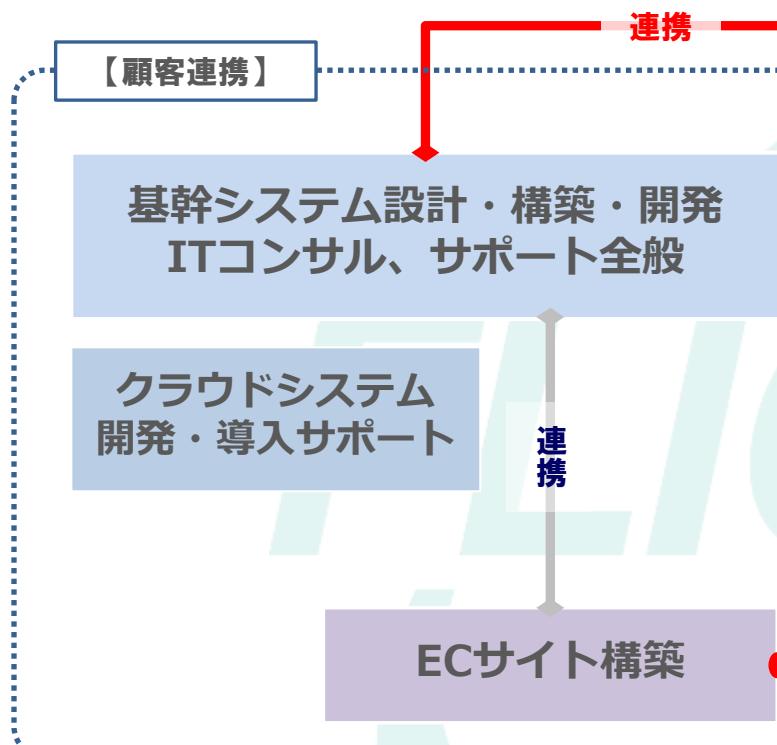


事業構造と連携モデル

※2026年1月時点

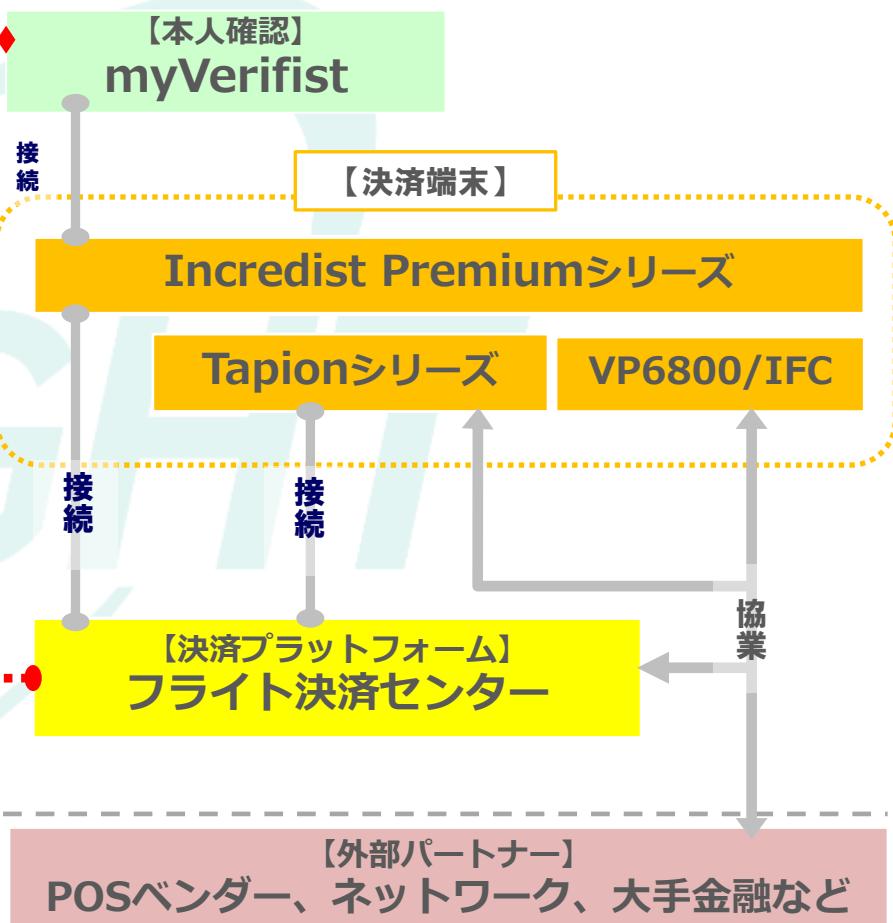
VC事業部

企業の業務基幹システムやクラウド環境の構築・運用支援を提供。ITコンサルティングやECサイト構築など、顧客業務のデジタル化を支援。



P&F事業部

本人確認・決済端末・決済プラットフォームを軸に、対面・非対面を問わずシームレスな決済体験を提供。外部パートナーとも連携し、拡張性の高いソリューションを展開。



クラウドインテグレーション

Google Workspace管理者の負担を大幅削減するアプリケーション「Provii !!」

Google Workspace のリソースデータを一括管理

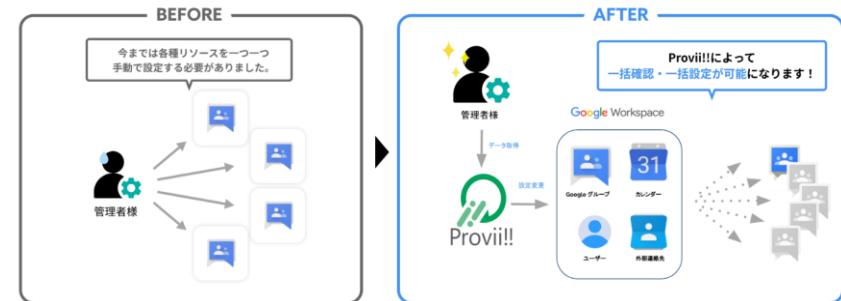


管理者様の様々な管理・登録の設定作業の工数削減が可能に！

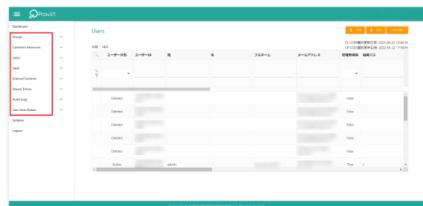


<https://clo.flight.co.jp/provii/>

Google Workspace内で管理者が行う各種リソースデータの変更を「スムーズに」「間違わず」実行するためのお手伝いをするクラウドサービス。



POINT1



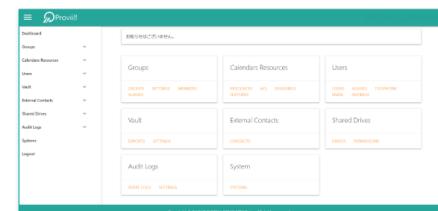
標準機能では手作業だった多数の設定項目をProvii !! のプロビジョニング機能では一括で設定追加・変更・削除が可能。

POINT2



Provii !! の豊富な連動機能の中から、お客様の社内状況にあった機能だけを選ぶことが可能。幅広い用途を実現しています。

POINT3

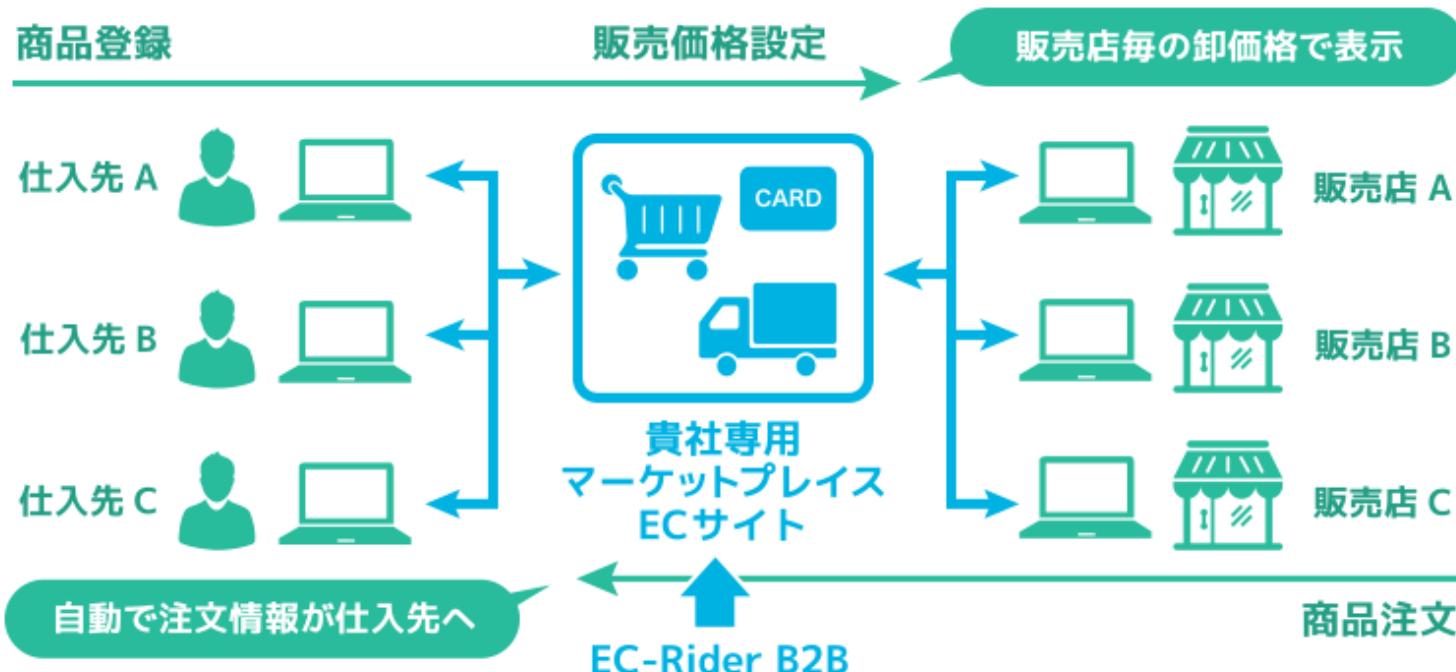


Provii !! の管理ツールは多数ある Google Workspace の機能に対してメニューを分けており、一覧で確認できる明快な構成です。

ECソリューション

企業間取引に特化したEC構築システム

- 企業間取引に特化し、仕入れ先や販売先との取引をWeb化
卸売・企業間取引の商習慣に合わせて必要な機能を揃えた多機能なシステム
- マルチサプライヤー機能や注残管理、取引先・商品毎の卸価格、商品販路管理機能などの特長的な機能を標準提供
- 拡張性を持ち自由度の高いカスタマイズで顧客企業独自の要件や基幹システムの連携も柔軟に対応可能



P&F事業部 プロダクトラインアップ

キャッシュレス決済ソリューション



Incredist Premium II/III

専用アプリケーションとの連携でモバイル決済を実現するモバイル型マルチ決済端末。多種多様な決済手段に対応。2024年に国内製造の最新モデル「Incredist Premium III」を発表。



Incredist Trinity

タッチ域操作パネル、オートカッター付きプリンタ内蔵の据置型決済端末。



Incredist Trinity mini

プリンタ・LTE・バッテリーをすべて内蔵したオールインワンタイプのモバイル型決済端末。



Tapion

Tapion

市販のAndroid端末に専用決済アプリを入れることでタッチ決済（NFC決済）を実現するサービス。



Tapion タブレット

Tapionタブレット

テーブルトップオーダー向けにLTEとTapionを搭載したハイエンドAndroidタブレット。セルフオーダーから会計までワンストップで対応。



VP6800・IFC

雨、風などに耐性があり屋外での利用可能なキャッシュレス決済対応の無人自動精算機。

P&F事業部 プロダクトラインアップ

本人確認と決済をワンストップで実現するソリューション



myVerifist

- ・ 本人確認、電子契約からクレジットカード決済まで対応可能。
- ・ 総務省・デジタル庁 公的個人認証プラットフォーム事業者認定取得。
- ・ 身分証明書の読み取り対象を大幅に拡充。
- ・ iPhoneに搭載したマイナンバーカード読み取りの対応完了。



myVerifist医療エディション

- ・ マイナンバーカードの健康保険証とキャッシュレス決済を融合。
- ・ Incredist Trinityとオンライン資格確認端末（Windows PC）の接続でオンライン資格確認を実現。
- ・ 医療機関におけるキャッシュレス決済導入を促進。
- ・ iPhoneに搭載したマイナンバーカード読み取りの対応完了。

自社プロダクトの強み

1. 開発力

決済・暗号に関するノウハウを武器に堅牢なセキュリティと拡張性の高さで大手顧客企業のカスタマイズニーズに対応。

2. 国内製造

品質の維持・向上、安定供給、サプライチェーンリスクの回避を目的に一部のプロダクトは大手部品製造メーカーと協業し国内製造へシフトするなど柔軟に対応。

3. 多機能

各種ハードウェアの機能とライト決済センターを組み合わせることで多機能なソリューションとして付加価値のあるサービスを提供。

4. 新たな価値

特許申請の技術及びビジネスモデルで新たな価値を創出。

お問い合わせ

- IRならびに本資料に関するお問い合わせ
 - IR責任者: 代表取締役副社長 松本 隆男
 - IR担当者: IR・広報室長 金(こん) 浩樹
 - E-Mail: info@flight.co.jp
 - 電話: 03-3440-6100
 - ホームページ: <https://www.flight.co.jp/>

本資料に記載した予測値や情報は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したもので、情報の正確性、予想数値を確約または保証するものではありません。また、今後予告なしに変更することがあります。